

番号		物質名	施行日(指定日)
1		ポリ塩化ビフェニル	昭和49年 6月10日
2		ポリ塩化ナフタレン(塩素数が2以上のものに限る。)	昭和54年 8月20日
3		ヘキサクロロベンゼン	(※1)
4		1, 2, 3, 4, 10, 10ーヘキサクロロー1, 4, 4a, 5, 8, 8aーヘキサヒドローエキソー1, 4ーエンドー5, 8ージメタナフタレン(別名アルドリン)	昭和56年10月12日
5		1, 2, 3, 4, 10, 10ーヘキサクロロー6, 7ーエポキシー1, 4, 4a, 5, 6, 7, 8, 8aーオクタヒドローエキソー1, 4ーエンドー5, 8ージメタナフタレン(別名ディルドリン)	
6		1, 2, 3, 4, 10, 10ーヘキサクロロー6, 7ーエポキシー1, 4, 4a, 5, 6, 7, 8, 8aーオクタヒドローエンドー1, 4ーエンドー5, 8ージメタナフタレン(別名エンドリン)	
7		1, 1, 1ートリクロロー2, 2ービス(4ークロロフェニル)エタン (別名DDT)	
8		1, 2, 4, 5, 6, 7, 8, 8ーオクタクロロー2, 3, 3a, 4, 7, 7aーヘキサヒドロー4, 7ーメタノー1Hーインデン、1, 4, 5, 6, 7, 8, 8ーヘプタクロロー3a, 4, 7, 7aーテトラヒドロー4, 7ーメタノー1Hーインデン及びこれらの類縁化合物の混合物(別名クロルデン又はヘプタクロル)	昭和61年 9月17日
9		ビス(トリブチルスズ)＝オキシド	平成 2年 1月 6日
10		N, N’ージトリルーパラーフェニレンジアミン、NートリルーN’ーキシリルーパラーフェニレンジアミン又はN, N’ージキシリルーパラーフェニレンジアミン	平成13年 1月 6日
11		2, 4, 6ートリターシャーリーブチルフェノール	
12		ポリクロロー2, 2ージメチルー3ーメチリデンピシクロ[2. 2. 1]ヘプタン(別名トキサフェン)	平成14年 9月 4日
13		ドデカクロロペンタシクロ[5. 3. 0. 0(2, 6). 0(3, 9). 0(4, 8)]デカン(別名マイレックス)	
14		2, 2, 2ートリクロロー1ー(2ークロロフェニル)ー1ー(4ークロロフェニル)エタノール又は2, 2, 2ートリクロロー1, 1ービス(4ークロロフェニル)エタノール(別名ケルセン又はジコホル)	平成17年 4月 1日 (※2)
15		ヘキサクロロブター1, 3ージエン	
16		2ー(2Hー1, 2, 3ーベンゾトリアゾールー2ーイル)ー4, 6ージーtertーブチルフェノール	平成19年11月10日
17		ペルフルオロ(オクタンー1ースルホン酸)(別名PFOS)又はその塩	平成22年4月1日
18		ペルフルオロ(オクタンー1ースルホニル)＝フルオリド(別名PFOSF)	
19		ペンタクロロベンゼン	
20		rー1, cー2, tー3, cー4, tー5, tー6ーヘキサクロロシクロヘキサン(別名 α ーヘキサクロロシクロヘキサン)	
21		rー1, tー2, cー3, tー4, cー5, tー6ーヘキサクロロシクロヘキサン(別名 β ーヘキサクロロシクロヘキサン)	
22		rー1, cー2, tー3, cー4, cー5, tー6ーヘキサクロロシクロヘキサン(別名 γ ーヘキサクロロシクロヘキサン又はリンデン)	
23		デカクロロペンタシクロ[5. 3. 0. 0(2, 6). 0(3, 9). 0(4, 8)]デカンー5ーオン(別名クロルデコン)	
24		ヘキサブプロモビフェニル	
25		テトラブプロモ(フェノキシベンゼン)(別名テトラブプロモジフェニルエーテル)	
26		ペンタブプロモ(フェノキシベンゼン)(別名ペンタブプロモジフェニルエーテル)	
27		ヘキサブプロモ(フェノキシベンゼン)(別名ヘキサブプロモジフェニルエーテル)	
28		ヘプタブプロモ(フェノキシベンゼン)(別名ヘプタブプロモジフェニルエーテル)	
29		6, 7, 8, 9, 10, 10ーヘキサクロロー1, 5, 5a, 6, 9, 9aーヘキサヒドロー6, 9ーメタノー2, 4, 3ーベンゾジオキサチエピン＝3ーオキシド(別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	平成26年5月1日
30		ヘキサブプロモシクロドデカン	
31		ペンタクロロフェノール又はその塩若しくはエステル	平成28年4月1日
32		ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数が10から13までのものであつて、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超えるものに限る。)	平成30年4月1日
33		1, 1’ーオキシビス(2, 3, 4, 5, 6ーペンタブプロモベンゼン)(別名デカブプロモジフェニルエーテル)	
34		ペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であつて、炭素数が8のものに限る。)又はこれらの塩	令和3年10月22日 (※3)
35		ペルフルオロオクタン酸関連物質(次に掲げる化学物質をいう。)	令和7年1月10日
	イ	1, 1, 1, 2, 2, 3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8ーヘプタデカフルオロー8ーヨードオクタン(別名ペルフルオロオクチル＝ヨージド)	
	ロ	3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8, 9, 9, 10, 10, 10ーヘプタデカフルオロデカンー1ーオール(別名8:2フルオロテロマーアルコール)	
	ハ	イ及びロに掲げるもののほか、炭素原子と直接に結合するペンタデカフルオロアルキル基(炭素数が7のものに限る。)を有する化合物であつて、自然的作用による化学的変化によりペルフルオロオクタン酸又はペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であつて、炭素数が8のものに限る。)を生成する化学物質として厚生労働省令、経済産業省令、環境省令で定めるもの	
36		ペルフルオロ(ヘキサンー1ースルホン酸)(別名PFHxS)若しくはペルフルオロ(アルカンスルホン酸)(構造が分枝であつて、炭素数が6のものに限る。)又はこれらの塩	令和6年2月1日
37		ペルフルオロ(ヘキサンー1ースルホン酸)関連物質((トリデカフルオロアルキル)スルホニル基(炭素数が6のものに限る。)又は[(トリデカフルオロアルキル)スルフィニル]オキシ基(炭素数が6のものに限る。)を有する化合物であつて、自然的作用による化学的変化によりペルフルオロ(ヘキサンー1ースルホン酸)又はペルフルオロ(アルカンスルホン酸)(構造が分枝であつて、炭素数が6のものに限る。)を生成するものとして厚生労働省令、経済産業省令、環境省令で定める化学物質をいう。)	令和8年6月17日
38		2ー(2Hー1, 2, 3ーベンゾトリアゾールー2ーイル)ー4, 6ージーターシャリーブチルフェノール(別名UVー328)	令和7年2月18日
39		1, 1, 1ートリクロロー2, 2ービス(メトキシフェニル)エタン(別名メトキシクロル)	
40		1, 2, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 13, 13, 14, 14ードデカクロロー1, 4, 4a, 5, 6, 6a, 7, 10, 10a, 11, 12, 12aードデカヒドロー1, 4:7, 10ージメタノジベンゾ[a, e][ハ]アンヌレン(別名デクロランプラス)	
41		ペルフルオロアルカン酸(炭素数が9から21までのものに限る。)(別名LCーPFCA)又はその塩	令和8年11月22日
42		長鎖ペルフルオロアルカン酸関連物質(フッ素原子、塩素原子及び臭素原子以外の原子と直接に結合するペルフルオロアルキル基(炭素数が8から20までのものに限る。)を有する化合物であつて自然的作用による化学的変化により長鎖ペルフルオロアルカン酸を生成するものとして厚生労働省令、経済産業省令、環境省令で定める化学物質(ペルフルオロオクタン酸関連物質を除く。)をいう。) (※4)	
43		チオリン酸O, OージエチルーOー(3, 5, 6ートリクロロー2ーピリジル)(別名クロルピリホス)	
44		ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数が14から17までのものであつて、塩素の含有量が分子量の45パーセント以上のものに限る。)	

※1

ただし、塩素数が2であるポリ塩化ナフタレンの指定日は平成28年4月1日。

※2

ただし、2, 2, 2ートリクロロー1ー(2ークロロフェニル)ー1ー(4ークロロフェニル)エタノールの指定日は令和

※3

ただし、ペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であつて、炭素数が8のものに限る。)(PFOAの異性体)又はその

※4

「長鎖ペルフルオロアルカン酸」は、ペルフルオロアルカン酸(炭素数が9から21までのものに限る。)を指す。